熊歯会報

Kumashi Kaihou

2012
5
May
No.673

熊本県歯科医師会

熊歯会報 5月号

2012

―表紙に寄せて―

NHKツツジ祭に出掛けました。午後からはお日様も顔を出し初夏の気候となりました。ツツジは3部咲でありましたが、葉の緑と赤・白・桃のコントラストが鮮やかで思わずシャッターを切りました。（N.T）

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

巻頭言（理事　加藤　久雄）…… 3・4

理事会…… 5～7

郡市会だより …… 8～11
（荒尾、八代、球磨、玉名、人吉、菊池、水俣・芦北、阿蘇）

新入会員 …… 12・13

会務報告 …… 14・15

社団法人　日本歯科医師会

今後の広報活動をどうすべきか

噴煙

理事　加藤　久雄

日頃より広報活動にご協力いただき感謝申し上げます。２期目の広報を担当し任期も残すところ後１年となりました。今期のテーマとして対外広報活動を推進するということを掲げてまいりましたが、実際は限られた予算の中で対外広報活動の難しさを痛感しております。テレビ、ラジオ等に可能な限り出演し、その際定期健診の大切さやかかりつけ歯科医を持つことの意義などを積極的にアピールいたしました。またテレビ・新聞社などのマスメディアに対してもアプローチし、情報を提供することで歯科医師会が主催するイベントなど取材してもらうなど、お一人でも多く患者さんが、会員の診療所に足を運んで下さるようにというただ１点を目的に行ってまいりました。

しかし、その活動は非常に地味で、その効果がどれほど現れているかを知ることは難しいところです。昨年３月、本会の21世紀プロジェクトワーキング委員会により出された21世紀プロジェクト答申書には、今後の広報活動のヒントとなる様々な事柄が記載されています。生きる力を支える医療として歯科医療の重要性をどのように広めるのか、浸透しつつある「歯周病と全身との関わり」を今後どのように周知させるか、安心・安全歯科医推進制度をどのように県民にアピールしていくのか、課題は山積みです。

日歯においても今後の広報活動の重要性は十分認識されているようで、去る４月18日、19日に役員合宿勉強会として、「国民に向けた多角的な広報展開―歯科医師会の広報戦略―」をテーマに歯科医師会館で開催され、日歯理事者や代議員会正副議長、日本歯科総合研究機構関係者、広報委員会委員、総合政策検討PT委員を始め、日本歯科医学会や日歯連盟、8020推進財団、日本学校歯科医会、日本歯科衛生士会、日本歯科技工士会、日本歯科商工協会などが一堂に会し集中討議が行われたようです。また、２日目のグループ討議では、歯科保健のみならず歯科医療をどのように広報すべきか？・歯科界にとって効果的な情報発信、パブリシティとは？・国民の視点に立ったホームページ展開とは？・組織の付加価値、CSR活動とは？といったテーマで話し合われました。（CSRとは…組織の社会的責任を意味する言葉で、組織のあり方や取り組み全般のことを指す）。今後、役員合宿勉強会での議論の整理とともに、具体的な国民への広報展開策が検討されるようで、その詳細が分かれば、本会の広報活動を行う上でも参考にして行きたいと思っております。

そもそもパブリシティとは、本来、英語の意味としては、広く知ってもらうということです。広告用語としては、「企業や団体が自社のニュースをマスコミに売り込んで、メディアで報道されること」という意味です。ニュースの発信者からすると、「うちの商品を記事として掲載してもらうこと」という活動を指します。私たちの生活のほとんどは、企業が発する広告に影響されながら成り立っていますが、その反動で、広告の量が増えれば増えるほど消費者は、「できるだけ広告を避けたい」という意識を強く持つそうです。ああ、うるさい。もう見たくない。辟易する―これが広告への無意識の本音でもあるようです。

これは、日常の診療においても、患者さんに向かって、むし歯はできるだけ早期に治療し

てください、半年に１度は定期健診を受けて下さい等と良かれと思い発している言葉も患者さんにとっては、聞き飽きた、辟易すると思われているのかもしれません。さらに、これだけ企業の不祥事が連日報道されれば、「企業の広告など信用できない」と思うのが普通の感覚なのかもしれません。そこで消費者は「プロが選んだ新聞や雑誌の記事」のなかから、良質な情報を選択しようとします。

つまりマスコミで自社商品が紹介されれば、「あなたの会社の商品、情報は優良だ」と認められたように映ります。広告には信頼性が欠如し、パブリシティだけに信頼が宿ります。この考え方に即して企業は広報部をつくり、優秀な人材を投入してパブリシティを成功させるために日夜奮闘しているとのことです。これらのことは、歯科医師会の広報活動を行う上でも当てはまり、十分考慮した上で推進していかなくてはなりません。

歯科医師会が掲げる大きな目標の１つ「会員の生活の安定」がありますが、いかに会員診療所に足を運んでもらうようにするか広報委員会の対外広報活動は重責を担っていると言えます。ただし、今までのストレートな手法だけでは無理があり、場合によってはやり方を十分検討する必要があります。少ない予算でより大きな費用対効果が望めるような広報活動は、１委員会のみの知恵では限界があります。現在執行部全体で対外広報を考え、知恵を出し合ってやっていこうとしております。今までのように広報活動は、広報委員会でではなく、歯科医師会全体で考えていかなくてはなりません。また他の委員会とも連携を強化し、特に地域保健や学校歯科委員会の啓発活動に、広報も積極的に関わっていければと考えております。今後も広報活動に、ご理解とご協力をお願いしますと共に、ご意見等ございましたら、ご教示のほどよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

自由投稿の募集

会報をもっと気軽に読んでいただけるよう会員のための投稿コーナーのページを設けています。趣味はもちろん社会に対して思うこと、娯楽的な映画・本の紹介、紀行、何でも結構です。どしどし御投稿ください。ただし会に対する意見や要望などは、対外的な広報誌であることから掲載の対象とはいたしません。御了承ください。なお、会へのご意見やご要望は、『会長への手紙』にお願いいたします。

また、投稿の内容により掲載できない場合もありますことを御了承ください。

表紙写真の募集

下記の要領でお送り下さい。

①季節感があり、人物が写っているもの（人の動きが感じとれるもの）記念撮影的なものは不可です。各地で季節ごとに行われる祭り、イベント、などを特に希望します。ただし人物が入る写真ですので個人情報保護にはご注意ください。

②写真は、Ａ４サイズにプリントアウトしたものをお送りいただくかデータ（CD、メール等）でお願いします。（返却は致しません）

③簡単な写真説明をお願いします。字数20～30字程度

④ご提出頂いたすべての写真を表紙として使用するのではなく、表紙写真として採用するかは広報委員会で判断いたします。また、写真を県歯ホームページで使用することがありますので、ご了承下さい。

提出先県歯事務局（広報担当 緒方）まで

メールアドレスjimu@kuma8020.com　（広報委員会）

理事会報告

自己をどう維新するか

― 第１回理事会 ―

４月25日（水）午後７時より県歯会館第１会議室において浦田会長ほか椿理事を除く全役員出席のもと議長を浦田会長、議事録署名人を前田理事、田上理事として第１回理事会が開催された。

開　会：小島副会長
挨　拶：浦田会長

本日は新年度第１回目の理事会です。役員の先生方におかれましては、この新年度に向けて、新規事業の立ち上げや継続する事業についても新しい方法や工夫を取り入れていただいたり、いろいろと準備をしていただきました。そこで、新年度にあたり「新」という字について少しお話ししたいと思います。「新」という字は、「辛」と「木」と「斤」の３つが組み合わさって出来きています。「辛」は努力を意味し、「斤」は木を斬る「まさかり」「大おの」で、これで木をきるという意味であります。それから「斤斤（きんきん）」といえば明らかに見分ける、またいつくしむ（茲愛）の意があるそうです。すなわち、木に愛情を注いで育て、それを努力して加工し「新」－あらたなものにして活用するということを表わすものです。したがいまして、先生方にもいろいろと努力し計画を立てて新しい事に取り組んでいただきました。本当に新しくするということは、たいへんな用意と努力が必要だということが言えます。そのためにも、まずもって自己をどう維新するかということに尽きると思います。以上の事を私も含め、先生方の心の片隅に置いていただき、この１年間ともに本会の執行に努めて、「新」あらたにしてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

会務報告：（自：３月26日～至：４月22日）

本会総務：理事会、常務理事会、歯の衛生週間実行委員会、歯の健康文化賞委員会
学　　術：24年度講演会企画
社会保険：点数改定説明会
地域保健：しっかり噛んで健康家族・歯科相談
広　　報：会報編集・校正
学校歯科：24年度委員会活動予定
医療対策：医療相談苦情事例報告
センター・介護：24年度委員会活動予定
総務・厚生：24年度委員会活動予定
学　　院：教務委員会、入学式

以上、各担当役員より報告がなされた。

会務報告その２：

１．退会会員

佐々木立命会員

（親子会員／人吉市）　平成24年３月30日付

２．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼

・財務特別委員会委員／公益財団法人熊本県体育協会

浦田　健二会長

任期：平成24年４月１日～平成26年３月31日

・熊本地域リハビリテーション支援協議会委員／熊本県医師会

（役員）小島　博文副会長

（委員）松岡　拓治常務理事

任期：平成24年４月１日～平成26年３月31日

・後発医薬品安心使用・啓発協議会委員／熊本県健康福祉部

松岡　拓治常務理事

任期：平成24年４月１日～平成25年３月31日

３．名義後援使用依頼

・第２回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会／日本言語聴覚士協会

・第60回熊本有病者歯科医療研修会・講演会／熊本有病者歯科医療研究会

４．事務局人事　平成24年４月１日付

・国保課　課長補佐を命じる　田代　祐子

・総務課　係長を命じる　塩山　雅子

・　同　係長を命じる　岡　千香子

５．第13回（平成23年度）くまもと歯の健康文化賞受賞者

３月30日に審査を行い、団体の部は熊本市8020健康づくりの会、個人の部は前淵隆子氏に授与する。なお、表彰は６月10日に開催する歯の祭典の中で執り行う。

６．各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡会議の開催日

・第１回：６月23日（土）午後３時～

・第２回：12月１日（土）午後３時～

７．平成24年度所管別年間行事予定

各所管において計画的な事業実施を進めるため、今年度のテーマ及び年間の主な予定を記載した表を作成した。追加・訂正等あれば、渡辺専務理事まで連絡する。

８．ＮＨＫ文化センター依頼のイベントの対応

４月21日（土）・22日（日）にＮＨＫ熊本放送局において実施された「しっかり噛んで健康家族」と題したイベントへの派遣依頼があり、各日３名の計６名で対応した。イベント内容が効率的に実施されていたので、本会で開催するヘルＣキャンペーン等のイベント実施の良い参考となった。

９．KDMU医業経営セミナーの開催

６月30日（土）午後４時より、県歯会館で開催する。

10．事業企画

○センター・介護委員会：「介護保険改正研修会」（５月25日）

詳細な内容については、今後検討する。

11．各会計３月末現況

口腔保健センターにおいて、12月下旬より火曜日の診療体制を充実した結果は、約35万円程度の収入増であった。

12．５月行事予定

13．その他

○３月に開催した歯の衛生週間実行委員会と歯の健康文化賞委員会において、各々について今後の事業の見直しに着手するため、夏ごろに委員会を開催する。本会としても、各事業見直しの方向性を今後検討する。

協　議：

１．新入会員の承認〔承認〕

片山　泰紀（熊本市／一般）、

松田　佑介（熊本市／一般）、

春野　雅俊（菊池郡市／一般）、

石井　洋一（上益城郡／一般）、

工藤　智明（上益城郡／一般）、

田中みどり（荒尾市／親子）、

中川　寛一（勤務医）、三隅　寛（勤務医）、

神山　　敬（勤務医）
計９名の入会を承認した。

２．熊大大学院生命科学研究部からの研究助成金の申請〔承認〕
30万円を研究助成のため寄付することとした。

３．保存期間を経過した文書の破棄〔承認〕
文書取扱規程に沿って廃棄することとした。

４．日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人の選出〔承認〕
３つの選択方法があり、その中で補欠選挙人を１名又は２名の特定の選挙人の補欠として選任する方法が最適であると考え、６月の各郡市会長・専務理事連絡会議で説明することとした。

５．平成25年度日本歯周病学会（九州地区臨床研修会）の開催期日〔承認〕
平成25年11月17日（日）に本県で開催することを決定した。

６．第65回九州歯科医学大会のスケジュール・会場及び第１予報〔承認〕
第１予報の内容と送付先・送付部数・送付文書について決定した。

７．嘱託弁護士との契約変更〔承認〕
24年度に関しては、新法人移行に関する法律相談も依頼することからその分の委託料を増額することで了承し、弁護士と交渉することとした。次年度は、あらためて契約を見直すこととする。

８．第14回三地区歯科医師親善野球大会の補助金申請〔承認〕
30万円を補助することとした。

９．安心・安全歯科医療推進制度運営規程並びに概要の見直し
認定基準を見直す方向で進めることを承認した。実際には、22・23年度の会員の基準達成申告状況を勘案して最終決定を行う。

10．学院空調機器入替えに伴う補助金の申請〔承認〕
経済産業省の補助金を申請中であるが、先日、申請件数が当初の見込みよりも多いため、減額する旨の連絡があった。他の補助金についても検討したが、当初の計画どおり経済産業省の補助金申請を継続することとした。

11．理事の時間
広報活動について、渡辺専務理事が提出した企画書（案）をもとに、様々な意見交換が行われた。

12．その他
○ロアッソ熊本より依頼のあった支援について検討を行い、会員へ募金やシーズンシート・ファンクラブ入会申込のチラシを発送することとした。さらに、支援方法については、熊本市歯会とも協力して検討することとした。

監事講評：片山監事、西野監事
閉　会：中嶋副会長

（広報　加藤　久雄）

郡市会だより

1年の総決算の日

― 通常総会＆懇親会 ―

荒尾

3月22日（木）19時30分より荒歯会事務所において通常総会が、翌23日（金）19時よりホテルヴェルデにおいて懇親会が行われた。

総会でまず福嶋会長が、挨拶の中で本年度の学校歯科医活動改革として幼稚園、保育園におけるフッ素塗布事業の実現にこぎ着けた事、学校歯科医の適正配置が出来た事を振り返りつつ、小中学校への事業拡大その他の平成24年度の時局に対する会の方向性を会員に伝えられた後、下記の次第で会は進行した。

寺小屋風に協議

報告：会務、会計、監査、県歯代議員会

議事：平成23＆24年度一般会計、特別会計共済互助および会館維持管理会計それぞれの収支決算、平成24年度事業計画、会費＆負担金の賦課額･賦課率徴収方法の各案件に対する承認を求める件

協議：・県歯役員任期の変更に伴い市の役員任期も合わせる件
・旧荒尾市医師会館の譲渡に関する件
・総会議事録作成の件

威勢よく一致団結

以上に関して質疑応答が行われた後、平成23年度24年度の案件はすべて承認され、総会は終了した。

翌日の懇親会では浦田県歯会長をはじめ、前畑淳治市長、野田たけし衆議院議員など本会の活動にご支持をいただいている方々をお招きし、各会員の親睦を深める2時間となった。

（坂田　輝之）

一般社団法人化への取り組みが着々と進行中

― 定時総会 ―

八代

3月23日（金）午後7時30分より、八代口腔保健センター2階多目的ホールにて、平成23年度定時総会が開催された。中山専務理事の司会進行のもと、議長に福田会員、副議長に上元会員が選出され、次に議事録署名人として北里、仲村両会員が指名された。続いて中川会長の挨拶があり議事の慎重審議の要請と会員に向けて病院歯科の誘致協力を更にお願いしたいと語られた。

その後報告に移り、会務（杉本理事）、会計（高田常務理事）、会計監査（野田監事、上野監事）、口腔保健センター休日歯科診療（山口理事）、国保（山口理事）、代議員会（中山専務理事）、学校歯科（上田龍吾副会長）法人改革検討委員会（増田委員長）、その他各委員会の報告があった。

次に議事に移り、平成24年度の事業計画、口腔保健センター事業計画、一般会計予算、口腔保健センター会計予算の承認を求める件の第1号～第4号の各議案が満場一致で可決された。最後に協議に入り、杉本理事により平成25年4月設立予定の一般社団法人八代歯科医師会の定款（案）の説明とそれに対する質疑応答が行われた。その後、上田副会長の閉式の辞で総会は終了した。本総会でのメインの議題であったこの定款（案）は9月の定時総会において議決が行われる予定であり現在詳細な検討を行っているところである。大変な作業であるが執行部および法人改革検討委員会の方々、よろしくお願いいたします。

「忌憚のない意見をお聞かせください」と語られる中川会長

（岩崎　晃司）

郡市会だより

口腔清掃や咀嚼が重要

― 老健施設無料健診 ―

球磨

3月24日（土）午後2時より多良木町老健施設あずみ野にて球磨郡会員と歯科衛生士参加のもとで、球磨郡老健施設無料健診が実施された。

本事業は今回で3回目となるが、他郡市で6月に実施されている歯の衛生週間のイベントに代わって球磨郡では社会的弱者を対象として3月末に老健施設無料健診を行っている。黒仁田理事の司会のもと初めに秋山喬会長の挨拶、その際入所者代表から「今日は宜しくお願いします。」と挨拶を頂いた。

その後施設の一階と二階に分かれて健診を開始した。概ね治療済みで口腔内環境も良好な方や義歯装着ずみで義歯の清掃状態も良好の方が大半を占めた半面、認知症の方で口腔環境の悪化している方、義歯の使用不可能の方。さらに胃瘻で寝たきりの方で残存歯、清掃状態が不良の方も散見した。

結果として健診参加総数107名（入所者70名､デイサービス利用37名）出務歯科医師9名。

最高齢は103歳で7本の残存（驚くほど受け答えもしっかりしていた）、高齢での残存歯数最高は、91歳で24本を記録した。

歯の大切さを熱く語る

健診終了後の秋山会長の挨拶では、生きるためには食べねばならないと強調され、そのためには咀嚼が重要で口腔清掃や義歯使用の必要性、さらに入所者の口腔内のチェックの必要性も指導された。

その後に施設代表の挨拶、その後に行われた入所者代表のお礼の言葉が予想外に立派で郡市会員から驚きの声があがっていた。

約1時間あまりの健診であったが入所者や通所者並びに職員の協力も良好でスムーズな健診が実施でき、春とは名ばかり冷たい風のなか全員帰路についた。

（高野　秀司）

共済互助会会則を見直しへ！

― 通常総会 ―

玉名

3月31日（土）午後3時より白鷺荘別館において、県歯より渡辺専務理事、松岡常務理事出席のもと玉名郡市通常総会が行われた。まずは冨永会長の挨拶から始まり、長寿のお祝いと言う事で還暦（髙﨑稔会員、田中康会員）傘寿（福富義人会員）にそれぞれ記念品が贈られた。

その後総会が始まり議長選出後、県歯での代議員会、評議員会、国保委員会、からの報告があり、玉名郡市の平成23年度の会務報告、会計報告等が行われた。

議事では玉名郡市の平成24年度の事業計画や予算等が承認された。今回の総会で特に注目されたのは共済互助会会則の見直しで、これまで生前給付金の支給について入会後20年であったのが入会後10年に改正されたことでありこちらの議事も会員の採決により承認され無事総会は終了した。

真剣に報告をうける会員

あとは会場を移動して懇親会が行われ、いつもの様にお酒を飲みかわし談笑のうちに散会となった。

（山本　浩喜）

郡市会だより

一年の締めくくり

― 通常総会 ―

人吉

3月31日（土）15時より、人吉市アンジェリーク平安にて、平成23年度人吉市歯科医師会通常総会が、入江会員の議長進行により行われた。與田副会長の開会の辞に始まり、物故者黙祷、会長挨拶では「全身医療の中の歯科医療を行って行きたい」と、今藤会長が宣言された。また、総会終了後に県歯社保清水副委員長による、点数改定説明会も行われた。

（報告事項）

1）会務報告
・平成23年度事業報告
専務理事　中原会員
・各担当理事および委員長報告
・連盟活動報告
2）会計報告
イ．平成23年度歳入・歳出現況報告
常務理事　御手洗会員
監査報告　監事　佐々木会員
ロ．平成23年度特別会計現況報告
常務理事　御手洗会員
監査報告　監事　武末和貴会員
ハ．熊本県歯科医師連盟人吉支部会計現況報告
会計　菊竹会員
監査報告　監事　武末和貴会員
3）通常評議員会報告　連盟理事　與田会員

一年の総括と方向性を決定する総会

4）歯科医師国保組合会報告
歯科医師国保委員　佐々木会員
5）通常代議員会・総会報告
代議員　中原会員

（議事）

1）平成24年度事業計画案の承認を求める件
2）入会金・年会費・連盟会費（案）の承認を求める件
3）平成24年度一般会計歳入・歳出予算案の承認を求める件
4）平成24年度連盟会計歳入・歳出予算案の承認を求める件
5）入会金の減額に伴う会則の細則変更案の承認を求める件

（協議）

時局対策について　（瀬戸　雄行）

「歯科力で」

― 通常総会 ―

菊池

3月29日(木)、郡市歯科医師会館にて平成23年度通常総会が開催された。まず荒木会長が会員に対して今後「歯科力」という名のもとに、みんなで力を合わせて歯科をもっとアピールして行きましょうと述べ、議長に三隅会員を、副議長に片山会員を選出し審議に移った。平成23年度の事業計画（案)、予算（案）すべて可決した。協議では、公益法人改革について増永理事より今後の日程等、弔慰金見舞金制度について北川常務理事より今後の推移とあり方、南理事より歯とお口の健康展についてそれぞれ説明があった。

歯科をもっとアピールしよう！

最後に、髙木専務理事より今年は公益法人への移行を含め会員皆様の力添えをお願いされ閉会となった。　（田中　弥信）

郡市会だより

地域住民の健康を守る

水俣芦北

— 通常総会 —

4月7日（土）午後4時より平成23年度水俣芦北郡市歯科医師会通常総会が水俣市の「あらせ会館」において開催された。

藤崎圭一副会長の開会の辞に続き、若江秀敏会長より挨拶があり、「今回の診療報酬1.7%のプラス改定は手を叩いて喜べるものではないが、歯の保存や義歯など長期的口腔機能のための基本的技術料が評価されており、我々会員がその基本をしっかりやって行き、地域住民の健康を一生懸命に守ることが次期のさらなるプラス改定につながるのではないか」と述べられた。

議長に深水達会員を選出し、執行部より平成23年度会務報告・会計収支決算と会計監査報告があり、無事に満場一致で承認可決された。

続いて平成24年度の事業計画案・会計収入支出予算案・協議も承認可決された。

ポータブルユニットの説明を熱心に聞く

最後に訪問歯科診療に欠かせないポータブルユニットの取り扱いについて、蓑田亮会員と井上真樹会員が会で購入した2台のユニットを持ち込み、在宅でも十分な歯科診療を提供できる様に分かりやすく説明がなされた。

平成23年度通常総会も無事に終了し、宴会場へと席を移し杯を酌み交わしながら親睦を深めた。

（鬼塚　友文）

すべての議案を承認可決

阿蘇

— 通常総会 —

4月14日（土）県歯会館にて平成23年度阿蘇郡市歯科医師会通常総会及び社保説明会が行われ、

市原誓志会長の挨拶後、物故会員に対する黙祷が行われ、麻生博信会員、嘉悦憲文会員両先生の御冥福を祈った。

その後、会員の日々の精進について、通称黄色本についての確認の後、議題にうつった。

議題としては、平成23年度会務及び会計決算の承認、平成24年度事業計画案の承認、平成24年度会計予算案の承認、特別会計に関する承認で、すべて承認可決された。

協議事項として、平成24年度阿蘇の歯まつりは、6月16日（土）に阿蘇町にて開催の予定である。さらに時局対策として、村の事業である就学時前のフッ素塗布についての確認があった。さらに病院、病院内歯科、一般歯科とのより良き関係などについて意見が交換された。また、熊本県内のモデル事業における歯周病と早産のデータについても意見が交換された。

様々な事柄について意見交換

通常総会も無事終了し、その後県歯中嶋敬介副会長による社保説明会が行われた。24年度診療報酬改定に伴う質問やその取扱いに対しての疑義解釈などについて解説があった。

この会合の時間ではまだまだ足りないようであったが、いったん総会と説明会を終了して、残りの話は懇親会にてとなった。

（丸野　克之）

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

一般会員

松田　佑介
（マツダ　ユウスケ）
熊本市中央区琴平本町12-9
ゆう歯科クリニック

①審美を目的としたインプラント
②地域に密接した医療
③コミュニケーションを重視し、話しやすい医院にしていきたいです。
④スタッフや患者様のDental IQを高め、より高いレベルでの診療を築きあげたいと思います。

片山　泰紀
（カタヤマ　タイキ）
熊本市南区
良町４丁目7-40
かたやまデンタルクリニック

①子供の成長と日本経済と片山家の経済
②保険点数を気にしたり、時間に追われる事なく歯科医師、患者の相方が納得いく歯科治療ができれば最高だと思います。
③診療室の規模の割には広い駐車場
④技術向上はもちろんですが、知識を増やし、様々な症例に対して、的確に対応できるようになりたいと思っています。

石井　洋一
（イシイ　ヨウイチ）
上益城郡山都町大平185
せいわ歯科クリニック

①人間の無限なる可能性の深究と挑戦
②笑顔と楽しくおいしい食生活がとりもどせる、患者個人個人に合った歯科治療
③田舎の診療所ですが、どの分野でも一定レベルの歯科医療を提供できるよう日々勉強、研鑽致しております。安全・安心・やさしい歯科医療を心がけています。
④より地域医療に貢献できるようがんばります。

春野　雅俊
（ハルノ　マサトシ）
合志市須屋262-5
はるの歯科クリニック

①インプラント・矯正
②治療後、メンテナンス、定期健診と続き、スーパーに行くぐらいの感覚で来院してもらいたい。
③待合室で、いつも井戸端会議が行われている。
④地域に根差した町の歯医者さんを目指しています。

工藤　智明
（クドウ　トモアキ）
上益城郡嘉島町
鯰1808-2
クドウ歯科医院

①増患
②痛くない治療
③夏には、２メートル程になるはず？のひまわりの種を病院のまわりに植えました。夏には、ひまわりにかこまれた歯科医院にしたいです。
④いろんな患者さんに対応できる様、患者さんに迷惑をかけない様、日々、研鑽を積んでいきたいです。

親子会員

田中みどり
（タナカ　ミドリ）
荒尾市増永939番地
ふみ歯科医院

①子供達の成長と旦那さんの健康問題
②患者さんの立場・目線・気持ちを考えられる診療
③アットホーム
④無理をせず、診療、研究、教育、子育て、家事をこなし家庭円満でいられるようがんばりたいです。

勤務医会員

三隅　　寛
（ミスミ　カン）

合志市幾久富1909-184

三隅歯科医院

神山　　敬
（コウヤマ　ケイ）

山鹿市山鹿1719

神山歯科医院

中川　寛一
（ナカガワ　カンイチ）

熊本市東区若葉1-1-1

ホワイト歯科

お知らせ

医　療　管　理　講　演　会

日　時　平成24年７月７日（土）　午後３時～午後６時

場　所　熊本県歯科医師会館　４Ｆホール

演　題　「患者様の心を動かすコツ」

講　師　いわさき歯科（兵庫県）　岩崎小百合　歯科衛生士

対　象　会員・奥様・スタッフ

（学術委員会）

会　務　報　告

自　平成24年３月26日
至　平成24年４月22日

H.24.5

所管	日付	摘要	出席
総　務	３月26日	県の次期４ヶ年計画に関する要望聴取会（自民党県連会館）	澤田事務局長
	３月26日	第３回県保健医療推進協議会計画検討専門委員会（水前寺共済会館）	渡辺専務理事
		歯の衛生週間実行委員会 （１）平成24年度歯の衛生週間事業計画書（案） （２）平成24年度歯の衛生週間事業会計収入支出予算（案） （３）平成24年度歯の衛生週間実行委員会規約	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、八木常務理事、田上・大林・加藤理事
	３月28日	第13回理事会 （１）日本歯科医師会発刊の書籍の購入（２）平成24年度代議員会・総会の開催期日 （３）平成23年度青色申告決算書の提出対象者　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長
	29日	熊本市歯会通常総会	浦田会長
	30日	歯の健康文化賞委員会	浦田会長、小島副会長、渡辺専務理事、田上理事
		三地区野球大会事前打合せ	浦田会長、渡辺専務理事
	31日	8020支援事業・医療連携検討会	田上理事、川瀬委員長他全委員
		天草郡市歯会通常総会（肥後銀行天草支店ホール）	浦田会長、中嶋副会長、牛島理事
		玉名郡市歯会通常総会（ホテル白鷺）	渡辺専務理事、松岡常務理事
	４月１日	熊本市政令指定都市移行記念式典（熊本市民会館崇城大学ホール）	澤田事務局長
		職員辞令交付式	浦田会長
		第１回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）保存期間を経過した文書の破棄 （３）各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡会議の開催日　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	６日	院内感染対策研究会打合せ （１）５／19熊本院内感染対策研究会の古川衛生士発表打合せ	小島副会長、牛島理事、古川歯科衛生士
	７日	九州歯科医師剣道稽古会懇親会（熊本市）	浦田会長
	11日	第726回支払基金幹事会（支払基金）	浦田会長
	14日	月次監査 ３月末現況監査	片山・西野監事
		阿蘇郡市歯会通常総会懇親会（熊本市）	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事
		大阿蘇会定時総会懇親会（KKRホテル熊本）	小島副会長
	16日	総合政策推進プロジェクト会議 歯科衛生士・歯科助手研修会打合せ	渡辺専務理事、八木常務理事、牛島・椿理事、伊藤学院長
	17日	東京海上日動火災熊本支社長特別補佐来館挨拶	浦田会長
		第10回新法人設立検討臨時委員会	牛島委員長他３委員
	18日	第２回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）司法書士の委託事業所 （３）熊大大学院生命科学研究部からの研究助成金の申請　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	20日	会計打合せ （１）新法人申請書類概要説明（２）新基準会計現況決裁の検討	渡辺専務理事、八木常務理事、吉永会計士
	21日	日本大学歯学部県同窓会懇親会（アークホテル熊本）	浦田会長、堤顧問
学　術	４月13日	学術委員会 （１）12／２月星先生講演会（２）DVDセミナー＆会員発表の日程調整 （３）２／３古賀剛人先生講演会　ほか	椿理事、添島委員長他６委員
社会保険	３月27日	点数改定説明会（グランメッセ熊本）	浦田会長、中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、田中委員長他全委員
	31日	天草郡市歯会社保研修会（肥後銀行天草支店ホール）	中嶋副会長
	４月４日	社会保険小委員会 （１）個別指導対策社保説明会	中嶋副会長、勇常務理事、前田理事、清水・渡辺副委員長他３委員
	７日	レセプト事前チェックセンター 相談者：４名（来館・４名）	前田理事、田中委員長他５委員
		個別指導対策社会保険説明会 参加者：47名	浦田会長、清水・渡辺副委員長他３委員
	14日	阿蘇郡市歯会社会保険研修会	中嶋副会長
	18日	水俣・芦北郡市歯会社会保険説明会（つなぎ文化センター）	前田理事

所管	日付	摘要	出席
社会保険	4月21日	九州大学歯学部同窓会県支部社保講演会	勇常務理事
地域保健	3月29日	第2回県糖尿病対策推進会議（県医師会館）	田上理事
	4月18日	地域保健委員会 （1）委員会年間計画（2）早産予防モデル事業 （3）口腔粘膜疾患鑑別支援システム　ほか	田上理事、川瀬委員長他全委員
	21日	しっかり噛んで健康家族・歯科相談（1日目）（NHK熊本放送局）	田上・加藤理事、小田副委員長
	22日	しっかり噛んで健康家族・歯科相談（2日目）（NHK熊本放送局）	宮坂副会長、立本副委員長、岩崎委員
広　　報	3月29日	広報小委員会 （1）会報4月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	4月11日	広報小委員会 （1）第65回九州歯科医学大会の第1報の打合せ	加藤理事
	16日	広報委員会 （1）会報5月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
学校歯科	4月6日	学校歯科委員会 （1）委員会活動の任期（2）各郡市向け説明用スライド （3）幼稚園・保育園説明　ほか	宮坂副会長、大林理事、河原委員長他全委員
	16日	県高等学校保健会評議員会（水前寺共済会館）	宮坂副会長
	19日	県ＰＴＡ災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
医療対策	4月4日	医療対策小委員会 示談事例についての協議	冨屋理事、岡田委員長
	13日	医療対策小委員会 （1）医療事故事例の検討（2）平成23年度の事例分析（3）通知書作成	冨屋理事、岡田委員長
	18日	医療対策小委員会 （1）事例対応（2）平成24年度各郡市担当者会議 事例分析・検討	冨屋理事、永松副委員長
	20日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）顧問弁護士・損保ジャパン協議会 （3）各郡市医療対策担当者会ほか	冨屋理事、岡田委員長他全委員
センター･介護	4月7日	センター・介護委員会 （1）24年度の講習会（2）キャラバン隊（3）アクティブネットワーク九州 （4）九州歯科医学大会	松本理事、平井委員長他5委員
総務・厚生	3月29日	総務・厚生委員会 （1）くま歯キャラバン隊（2）代診派遣制度（3）大規模災害時の歯科医師会行動計画	牛島理事、池嶋委員長他全委員
学　　院	3月27日	全衛協通常総会（東京）	伊藤学院長
	30日	第5回学院教務委員会（学院校舎）	伊藤学院長他7名
	4月2日	第1回学院役職員会（学院校舎）	伊藤学院長他2名
	5日	学院臨地実習指導担当者反省会（学院校舎）	伊藤学院長他2名、施設指導者8名
		学院後援会打合会（学院校舎）	伊藤学院長他4名
	9日	学院始業式（学院校舎）	
	10日	学院入学式 第49期生：57名	浦田会長、伊藤学院長他20名
	22日	陸上自衛隊第八師団創隊五十周年及び北熊本駐屯地開設五十五周年記念行事（陸上自衛隊北熊本駐屯地）	伊藤学院長

事業課からのご案内

その1

団体定期（歯科医師会専用グループ保険）のご案内

保険期間　平成23年8月1日から1年間（中途加入できます）

★最高「２８００万円」保障！無診査で加入 OK！
★配偶者も１０００万円まで加入 OK！
★１年更新で配当金は加入者へ還元！
★個人保険より団体保険が安い！
★入院保障も１日１５,０００円まで OK！

団体定期保険は歯科医師会が契約者になり保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。**是非ご加入下さい！**

その2

個人でご加入の保険も保険料納付は団体収納扱いでお願いします!

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので、歯科医師会の口座引落しがご利用できます。
保険料が団体割引でお安くなります。ご加入の保険内容に影響はありません。
手続きは簡単です。事務局が代行します。**是非ご利用下さい！**

かんぽ生命	**第一生命**	**住友生命**
日本生命	**T&D フィナンシャル生命**	**明治安田生命**
朝日生命	**富国生命**	**アメリカンファミリー生命**
メットライフアリコ	**NKSJひまわり生命**	**三井生命**

＊詳細につきましては　県歯事務局 TEL:096-343-8020 担当　田尻　までご連絡ください

ExcelAid

歯周病・糖尿病の予防の第一歩　歯科医・医師に診てもらいましょう！

おくちの健康はからだの健康の源

通院重視
医療保険

おくちとからだの保険

●歯周病は、歯周病菌によって歯周組織が壊され、歯が抜ける原因となる慢性感染症です。
●周病の悪化は、全身疾患に影響を及ぼし、また、血糖コントロールを阻害し糖尿病・合併症を加速させます！

歯周病により リスクが高くなる病気

糖尿病、心筋梗塞、脳梗塞、
口腔がん、感染性心内膜炎、
誤嚥性肺炎、骨粗しょう症、早産、低体重児出産・・・

●加入年齢：0歳3ヵ月−満89歳　●診査：告知（無審査）　●保険期間：1年の更新型

■持病がない方へ

歯周病の予防を願う
PERIO DiaCare 80
べりお DC
歯周病保障付普通医療保険2010／歯周病保障付通院特約2010

給付金総額
1保険期間（毎年）
800,000円限度

おくちは健康のみなもと　エクセルエイド
治療しよう
歯周病

契約日以後発症、発生の歯周病、他の病気、ケガの入院、手術、通院の保障・・・契約日前発症の歯周病の部位は2年経過後保障します。

通院

○退院後通院（1入院）：2,000円×10日限度
○**歯周病治療通院**：2,000円×10日限度
（治療開始日120日以内）

手術

○手術：入院中5万円・入院外2.5万円（60日に1回）
○**歯周病手術**：健保適用外の組織再生・
インプラント2.5万円×2回限度（120日に1回）

入院

○入院：1日目から、5,000円（1入院60日限度）
○新たな入院：さらに60日適用の長期的入院保障

■歯周病、糖尿病（合併症含む）の治療中の方へ

おくちは健康のみなもと　エクセルエイド
治療しよう
歯周病

エクセルエイド
治療しよう
糖尿病

糖尿病・歯周病の悪化予防を願う
PERIO Diabetes 80
べりお DM
歯周病保障付糖尿病有病者向け医療保険2010／歯周病保障付糖尿病有病者向け通院特約2010

給付金総額
1保険期間（毎年）
800,000円限度

契約日前発症の歯周病、糖尿病（合併症含む）のほか、契約日以後発症、発生の他の病気、ケガの入院、手術、通院の保障・・・1型・2型糖尿病のタイプを問いません。

通院

○退院後通院（1入院）：2,000円×10日限度
○**歯周病治療通院**：2,000円×10日限度
（治療開始日120日以内）
○糖尿病治療通院：2,000円×10日限度
（1保険期間）

手術

○手術：入院中5万円・入院外2.5万円（60日に1回）
○**歯周病手術**：健保適用外の組織再生・
インプラント2.5万円×2回限度（120日に1回）

入院

○入院：1日目から、5,000円（1入院60日限度）
○新たな入院：さらに60日適用の長期的入院保障

初年度契約に限り、ケガを除き、60日の免責期間があります。この広告は商品の概要を説明しています。必ず、「パンフレット」・「約款」・「重要事項説明書」をご覧ください。E12-0315-AD1

エクセルエイド少額短期保険株式会社　関東財務局長（少額短期保険）第3号　エクセルエイド　検索
〒104-0061東京都中央区銀座1-19-14　お客様相談室　0120-307-133　URL:http://www.excelaid.co.jp

6 行事予定

6日（水）	第５回常務理事会
10日（日）	歯の衛生週間・歯の祭典
20日（水）	第６回常務理事会
23日（土）	第１回各郡市会長･専務理事連絡会議
27日（水）	第３回理事会

熊本県ご当地よ坊さん

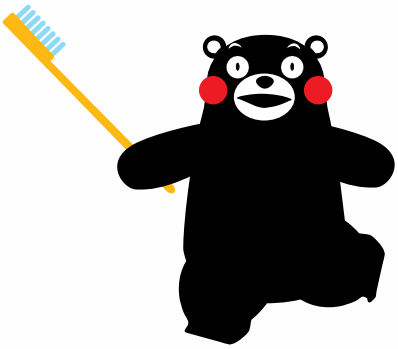
編集後記

最近、器械との相性が悪い。

私毎だが一昨年の火災で無事と思っていたオートクレーブが実は基盤はススで汚染しており、ここに来て故障したようである。自宅のテレビはなぜかNHKだけ四角いノイズが出るようになり（もちろん受信料はキチンと支払っているが）ある日、地デジだけ全局映らなくなってしまった。パソコンに至っては今年になってすでに3回も初期化しないといけない状況に陥り、小まめにバックアップしないといけないと思いきや、極め付けは外付けHDDのデータが読み取れなくなり、データ復旧に数十万かかるとの事…

ここまで続くと子供のころに視た映画「グレムリン」を思い出し、器械の内部を覗きたくなる今日この頃である。

（T.S）



くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
くまもとサプライズ熊本県許可第1086号

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2012年５月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会　〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4-15
TEL.096-343-8020　FAX.096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷